令和6年度第1回 立川市入札等監視委員会審議概要

開	催	日及	ひび	場	所	令和	06年5	月9日(木) 立川	市役所 20	1 会議室
出	席	委	員	氏	名	小火	田徳彦	委員長、榎々	本孝芳 委	員、加藤	正太 委員
審	議	対	象	期	間	令和	115年1	1月21日~	令和6年	3月31日	1
抽		出	案		件	工事	14 件	委託 0件	総件数	14 件	(備考)
う	ち -	- 般	競争	入	札	工事	10 件	委託 0件	総件数	10 件	
う	ちゃ	寺 命	随意	、契	約	工事	4 件	委託 0件	総件数	4件	

次 第

- 1 委員長あいさつ
- 2 議事
 - (1) 審議

ア 令和5年度工事契約抽出案件について(令和5年11月21日~令和6年3月31日)

- (2) 報告
 - ア 令和5年度工事契約の状況について
 - イ 工事契約の推移(平成31年度~令和5年度)について
 - ウ 令和5年度変動型最低制限価格(工事)について
 - エ 入札・契約制度の改革について
- 3 その他

委員から	らの意見、質問及びそれに対する回答
意見・質問	回答

1 委員長あいさつ

2 議事

- (1) 審議
- ア 令和5年度工事契約抽出 案件について

(令和5年11月21日から 令和6年3月31日まで)

- ・対象期間に入札された、総価契約(以下、総価)・ 一般競争入札(以下、競争)の工事契約について、 令和4年度の同一期間との比較結果を説明する。
- ・総価・競争の契約件数は 27 件で令和 4 年度と比較して 7 件増加した。平均参加者数は 2.4 社で 1.6 社減少、単純平均落札率は 84.46%から 88.00%で 3.54 ポイント増加した。
- ・変動型最低制限価格は全件が算定対象で、算定となった入札は49件で、算定率は50.5%であった。地域要件を市内本店としたものは52件、落札者の所在地区分では市内が62件、市内受注率は63.9%であった。くじ引きになった案件は0件。
- ・落札率 95%以上の総価・競争分 10 件について説明する。

「総合リサイクルセンター堆肥等撹拌機更新工事」、 「西砂町4丁目防火貯水槽撤去工事」、「競輪場施設改修工事(第2期)(エレベーター)」、「公共下水道緑川幹線改築(長寿命化対策)第7期工事」、「公園施設改修等整備工事(長寿命化対策)」、「多摩川上流処理区西砂川第1排水区雨水枝線埋設工事」、「(仮称)立川市砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設建替え工事(昇降機設備)」、「公共下水道管きよ等維持工事その3(鋼管補修)」、「公園維持整備工事その2」、「競輪場施設改修工事(第2期)(建築・電気設備・機械設備)」

- *落札率 95%以上 10 件のうち7件 が 99%以上で、参加者 1 者となっ ている。他に参加者がいるかどう かはわからないのでは。
- ・電子入札になっているので他の参加者はわからない。
- *立川市の設計内訳と落札業者の積 算内訳が同じになっているものが ある。
- ・特殊な工法の積算基準に従っている。共通仮設費率と現場管理費率は公表されているので予定価格から逆算することは可能である。

(2) 報告

ア 令和5年度工事契約の状況について

- ・令和5年度の工事契約状況について、4年度との比較を説明する。
- ・契約件数は減少傾向だったが令和5年度は120件で令和4年度から増加している。
- ・総価・競争の平均参加者数は、3.3 社で 0.3 社減少した。
- ・単純平均落札率は全体・競争入札・特命ともここ 数年横ばいとなっている。

イ 工事契約の推移(平成31年度 から令和5年度まで)について

- ・平成 31 年度から令和 5 年度までの工事契約推移 について説明する。
- ・総価・競争の契約件数は 97 件、特命は 10 件と過去 5 年間で最低件数となり年々減少している。
- ・単純平均落札率は、ここ数年横ばいとなっている。
- ・平均参加者数は、令和2年度に微増しそれ以降減少に転じている。

ウ 令和5年度変動型最低制限価 格(工事)について

- ・変動型最低制限価格は、総価・競争では、全件(97 件)が算定対象で算定となった入札は 49 件、算 定率は 50.5%であった。算定案件の単純平均落札 率は 77.45%、未算定は 91.95%であった。
- ・地域別契約件数は、総価・競争では、市内業者が 97件中52件で、市内受注率は66%から64%と約 2ポイント下落した。受注者別の平均落札率は市 内が 82.27%、市外が 88.8%で市内受注が 6.53 ポイント低くなっている。
- ・総価・競争では、いずれの価格帯も落札率が85% あたりになっていた。
- ・総価・競争で、契約件数が複数あった業種につい て、落札率の高い順に並べると 90%以上が5業種 であった。令和4年度は、8業種であった。
- * 平均参加者数が減り続けているの が気になる。
- *変動型最低制限価格は有効に機能 している。

て

エ 入札・契約制度の改革につい ・公契約条例の制定について及び、必要な契約制度 の見直しについて検討体制とスケジュールを説明。

3 その他

・次回の開催は令和6年7月1日(月)午前10時